

市長の言・ちまむのニュース

第35号

2020年12月20日
 日本共産党根室市委員 会
 根室市宝林町4-203
 TEL 23-6023
 FAX 24-1684

冬至が来ますー!

この1年、コロナの問題などとその対策を行う安倍内閣、菅内閣の政治のひどさから、ニュースのトップ記事は、あれこれと文句ばかりが先走ったことを書いてきたように思います。少々読者の皆さんもまたかとか、退屈になったように思い、今号は久しぶりに歳時記的な記事にしました。早いもので、今年ももう直ぐに一年が終わろうとしています。朝、目が覚めてもまだ太陽の光が感じられず、1年で最も昼間が短い冬至の21日がやって来ます。この冬至の話題とウンチク(ウキペディア、リコーコミュニケーション参照)を少し書いてみました。

なぜ冬至に南瓜なの？

冬至は1年で最も昼間の時間が短い日とされています。だから、感覚的には冬至の日の出が一番遅くなるのかと思います。が、根室では冬至の後、日の出の時間はもっと遅くなるようです。元日には、冬至より3分程度日の出は遅くなるようです。しかも、寒さはこれからが本番ですね。

中国では、古くから冬至を含む「月」を「子月」と呼んできたそうです。子は十二支の一番目であり新たな生命が宿る時」とされており、旧命が滅し、新種が宿るため、子は十二支で唯一



、消滅同梱(しょうめつどうこん)・新旧同梱(しんきゅうどうこん)の支となると言われています。旧から新へ切り替わることを意味するそうです。

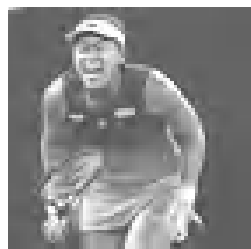
願する意味もあるとか。冬至カボチャは、緑黄色野菜の少ない冬にカロチンやビタミンを多く含むカボチャを食べ、抵抗力をつける栄養的な面でも合理的です。

よく言われることとして、冬至にはカボチャやコンニャクを食べ、ゆず湯に入る習慣があるとされています。冬至にカボチャを食べるのは、中風(脳卒中)や風邪を引かない、金運を祈ります。

「ゆず湯」に入るのは、寿命が長い柚子の木の実であり、風邪予防になる。コンニャクは、1年間に貯まった身体の中の砂ろろの意味もあると言われています。

なおみちゃん

最優秀選手に



米誌スポーツ・イラストレーテッドは、12月6日今年の最優秀選手を発表。テニスの全米オープンで優勝した大坂なおみ選手が選ばれました。黒人犠牲者の名前が入ったマスクを着け、人種差別反対の意思表示を示したことを「自身の影響力を理解し、人々に注目される行動で、人種差別や警察の暴力に立ち向かおうとした」と評価しました。今年

別反対の意思表示を示したことを「自身の影響力を理解し、人々に注目される行動で、人種差別や警察の暴力に立ち向かおうとした」と評価しました。今年

その年に最もスポーツマン精神を体現し、業績を残した選手やチームを讃えるものとされています。これまでは、大半がアメリカ人でした。

受賞者に贈られるトロフィーは、紀元前510年頃の古代ギリシャの陶磁器の一種(アンフォラ)を模したもので、裸体でランニング、円盤投げ、やり投げをするヘレニズムの男性が描かれた「権威」あるものだそうです。

ひとりで老いる・・・

最近の統計で根室市の後期高齢者は約18%。その内女性の高齢化率は21%。65才以上独居者は、1600人を大きく超えているようです。

松原淳子さんの著書に「ひとりで老いる」ということ(SB新書860円)の紹介が女性のひろば1月号に掲載されています。「年老いた自分はどう生活している

のか?」「老後たった一人です生活しているのか?」「それとも夫婦で老々介護か?」「もしかしたらボケているかも?」「生活費は?」「身体は不自由になっていないのか?」「未来の自分の姿を知るのにはちょっと怖い。年を重ねるのが嫌になるかもしれないし、知れば案外怖くないかもしれない。ひとりの老後を応援する会」代表の松原淳子さんが「

それじゃあ自分の未来の姿を知るうじやないか」と思い立ち、たくさんの90歳代を取材したとのこと。個人を尊重せず、家族に負担をかけようとすると日本社会のあり方も、「先の不安より今を一生懸命生きる」、「それが老いを生きるコツ」という著者の考えに共感できる書籍だそうです。

神忠志の勝手気ままな料理レシピ

冬野菜とホタテのスープ(2人前)

キャベツ芯を取り適量をカット 大根、人参適量を乱切り 玉ネギ半分

くし切りに、長ネギ適量を斜め切り 野菜を全部入れ、白だし大さじ2〜3、水カップ1杯〜2杯を入れ13分ほど中火で さらさら程度中火で煮る 最後に出汁を調えて出来上がり 途中で野菜の煮具合を確かめて

ト、豆腐半丁を6等分位にして入れ、さらに5分〜6分程度中火で煮る 最後に出汁を調えて出来上がり 途中で野菜の煮具合を確かめて(ツクパッド参照)